

乳がん検診受診者募集

乳がんは、日本人の16人に1人がかかるといわれています。早期発見のためにも検診を受けましょう。マンモグラフィ検診は午前中も実施します!! 今年度から視触診はありません。個人負担も変わります。乳がん集団検診は1月にも実施予定です。

①超音波検診

▽料金	800円
▽対象年齢	30～40・42・44・48・50・52・54歳
▽受付時間	午後1時～1時15分
②マンモグラフィ単独	午後1時45分～2時

(2方向) 検診

▽料金	1300円
▽対象年齢	41・43・45・46・47・49歳

▽受付時間	午前9時30分～9時40分
③マンモグラフィ単独	午後1時～1時15分

▽料金	800円
▽対象年齢	51歳以上の奇数年齢、56歳

▽受付時間	午前10時30分～10時40分
午後1時45分～2時	午後1時45分～2時

☎ 48・6000
▼会場、申込・問合先
保健センター

取手市医師会健康教室

ノロウイルス胃腸炎の予防法

が触れたドアノブなどに触ることで感染することもあります。予防法としては手洗いの徹底が重要です。

飛沫感染とは、嘔吐物や下痢便の処理や、勢いよく嘔吐した人のごく近くにいた際に、嘔吐行為または嘔吐物から舞い上がる飛沫を

間近で吸入し、経食道的に嘔下して消化管へ至る感染経路です。飛沫感染が発生する距離は通常最大1m前後とされていて、このよう

な経路でのノロウイルス感染は日常的に発生していると考えられます。

空気感染とは、嘔吐物や下痢便の処理が適切に行わ

れなかつたために、嘔吐した場所に残存したウイルスを含む小粒子が、掃除などの物理的刺激により空気中に舞い上がり、これが空気中

を漂う間に、すぐそばではなくとも同じ部屋にいる人が吸入し、経食道的に嘔下して消化管へ至る感染経路です。この経路による感染

このように、ノロウイルスの感染拡大を防ぐことは決して容易なことではありませんが、ウイルスの特徴をよく知つて、適切に対応することが求められます。

ノロウイルスは急性胃腸炎の病原ウイルスで、特に秋から春先にかけて流行し、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層で、今年も全国的に流行が予測されています。このウイルスは非常に感染力が強く、100個以下という少量でも、人に感染し发病します。一方、患者の嘔吐物や糞便には10億個ものウイルスが含まれているといわれ、汚物処理が不十分な場合、集団感染を引き起こす可能性があります。感染を予防するためにはまず「どこから」「どのようにして」感染するのかを知ることが重要です。

飲食店や給食施設などでの飲料水や食品を介した集団食中毒を除いて、日常生活での主要な感染経路は、接觸感染・飛沫感染・空気感染の3つが知られています。接觸感染とは、ウイルスを含んだ便や嘔吐物に接觸患者との接触のほか、患者

ノロウイルスは急性胃腸炎の病原ウイルスで、特に秋から春先にかけて流行し、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層で、今年も全国的に流行が予測されています。このウイルスは非常に感染力が強く、100個以下という少量でも、人に感染し发病します。一方、患者の嘔吐物や糞便には10億個ものウイルスが含まれているといわれ、汚物処理が不十分な場合、集団感染を引き起こす可能性があります。感染を予防するためにはまず「どこから」「どのようにして」感染するのかを知ることが重要です。

飲食店や給食施設などでの飲料水や食品を介した集団食中毒を除いて、日常生活での主要な感染経路は、接觸感染・飛沫感染・空気感染の3つが知られています。接觸感染とは、ウイルスを含んだ便や嘔吐物に接觸患者との接触のほか、患者

ンで患者さんが嘔吐した際、同じ部屋の離れた場所で食事をしていた人が感染したり、あるいは数日前に嘔吐した場合でも、その場所の消毒が不十分だと、カーペットなどに残存したウイルスが掃除などの際にほこりとして舞い上がり、これを吸引した人が感染するといった事例が報告されています。

このような経路により感染が拡大するのを防ぐためには、嘔吐物の適切な処理が最も大切です。処理する場合はマスクと手袋など適切な感染防御を行い、嘔吐場所を消毒することが重要です。この際には、逆性せつけんやアルコール消毒では効果が不十分で、85度で1分間以上の加熱または次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が有効です。

このように、ノロウイルスの感染拡大を防ぐことは決して容易なことではありませんが、ウイルスの特徴をよく知つて、適切に対応することが求められます。